

報道発表

平成21年度国債発行予定額

〔 2012.20 財 務 省 〕

< 発行根拠法別発行額 >

(単位:億円)

区 分	20年度当初 (a)	20年度補正(2次)後		21年度予定		
		(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	(c) - (b)
新規財源債	253,480	331,680	78,200	332,940	79,460	1,260
借換債	925,420	940,937	15,517	909,914	15,506	31,023
財投債	84,000	107,000	23,000	80,000	4,000	27,000
国債発行総額	1,262,900	1,379,617	116,717	1,322,854	59,954	56,763

< 消化方式別発行額 >

(単位:億円)

区 分	20年度当初 (a)	20年度補正(2次)後		21年度予定		
		(b)	(b) - (a)	(c)	(c) - (a)	(c) - (b)
カレンダーベース 市中発行額	1,051,000	1,063,000	12,000	1,133,000	82,000	70,000
第 非価格 競争入札	25,140	42,827	17,687	38,700	13,560	4,127
前倒し債発行 減額による調整分	10,537	135,723	125,187	2,093	8,443	133,630
市中発行分 計	1,086,677	1,241,550	154,874	1,173,793	87,117	67,757
個人向け国債	62,000	23,843	38,157	24,000	38,000	157
その他窓販	18,000	18,000	-	18,000	-	-
個人向け販売分 計	80,000	41,843	38,157	42,000	38,000	157
公的部門(日銀乗換)	96,223	96,223	-	107,060	10,837	10,837
合 計	1,262,900	1,379,617	116,717	1,322,854	59,954	56,763

・平成21年度において、市中からの買入消却について、総額を4兆円に増額し、10年物価連動債及び15年変動利付債に重点を置いて実施する予定である(具体的な配分は、四半期毎に市場の状況を見ながら決定。)
このほか、分離利息振替国債(ストリップス債の利札)の買入消却を市場のニーズに応じて実施する予定である。

・平成21年度において、想定元本ベースで1.8兆円を上限とする金利スワップ取引を市場の状況を見ながら実施する予定である。

・平成21年度における前倒し債発行限度額は12兆円。

(注1) 各計数ごとに四捨五入したため、計において符合しない場合がある。

(注2) カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ定期的に額を定めた入札により発行する国債の4月から翌年3月までの発行予定額の総額をいう。

(注3) 第 非価格競争入札に係る発行予定額については、当該入札を実施する国債のカレンダーベース市中発行額の4.5%を計上している。